

アラウンド・ザ・ワールド 2

Around the World

第123回

年金リスク移転

アラウンド・ザ・ワールドPart2の123回目は、年金リスク移転を取り上げる。実践的指針は。(RGA再保険会社提供)

1972年、アイスランドのレイキャビクで開催されたボビー・フィッシャーとボリス・スパスキーのチェス対局を、世界中が注目した。この対局は、入念な準備、戦略、そして一つの決断が次の局面をどう左右するかを予測する能力の象徴となった。一手一手が重要だったのは、派手さゆえだけではない。盤面や駒、そして長期的な戦略に対する深い理解が求められたからだ。

年金リスク移転も、同じ構図だ。世界チェス選手権ほど劇的なものではないが、年金リスク移転の戦略の成功は、先を見据えた洞察力と数手先を読む計画性に大きく依存している。年金提供者が年金基金の構造を理解し、データを整備し、長

移転する取引を迅速に実行し、ボラティリティや管理費を削減しつつ、制度を続けることができる。一方、年金制度を完全に廃止すれば、日常業務や確定給付年金の一切の責任が移行され、最終的には残存債務の移転のため保険会社から団体年金を購入することになる。制度終了に伴う米国税庁および年金給付保証公社の規制要件により、廃止する際の団体年

スクを削減したいか、そして加入者がこの変更でどのような経験をするかを評価すべきだ。

適切な年金リスク移転の仕組み

年金リスク移転では、全てのケースに当てはまる仕組みはない。最も頻繁に使用される二つの仕組みは各ケースに合わせてオーダーメイドが可能だ。

▽バイアウト：保険会社

が団体年金契約を発行し、給付債務と年金事務を全面的に引き受ける。この形態が依然として年

の運営を引き続き管理することができると。バイアウトにはバイアウトへの転換という選択肢があり、年金提供者は準備が整った時点で、全ての管理義務を保険会社に完全に移管することができる。過去10年間で、バイアウトの年金が高まってきた。年金を管理する権利を維持しつつ、有利な価格設定の保険会社を活用したいと考える年金提供者を惹き付けている。

さらにリスク低減を進めるため、年金提供者は、在職者や待機者に対し、バイアウトやバイアウ

成果を高める取引の構築

金購入ステップは、継続中の制度における部分的な移転と比較して長い時間がかかる。どちらのアプローチにも、コミュニケーションやデータの準備・検証など、実務上の留意点があり、いずれも規制要件を十分に理解する必要がある。年金提供者は、何を長期的に維持していきたいか、どのリ

スクリスク移転で最も一般的な形態である。

▽バイイン：団体年金契約を資産として保有し、年金債務を保険でカバーしながら、年金制度

加入者とのコミュニケーションと複雑な給付への対応

年金制度には、多くの場合、退職者と待機者が混在しており、それぞれ異なる管理上のニーズがある。退職者は通常、給付額があらかじめ決定され、支給が開始された状

RGAヴァイス・プレジデント

ヘッド・オブ・ペンションリスク・トランスファー

メリッサ・リム

執筆者

ヴァイス・プレジデント兼マネージング・アクチュアリー
ヘッド・オブ・インスティテュショナル・マーケット・プライシング

テッド・ロー

日本語訳

RGAリインシュアランスカンパニー日本支店 通訳

山本あゆみ

日本語監修

RGAリインシュアランスカンパニー日本支店 エグゼクティブ・ディレクター
ヘッド・オブ・ストラクチャリング&リサーチ

垣内 桂太

の記録、給付金の算定、形式の一貫性を早期のうちから検証でき、保険会社への移転プロセスを加速化、効率化するのに役立つ。

正確なデータは、加入者が初日から適切な給付を受け取ることを保証する。また、事務負担を軽減し、不必要な遅延を防ぎ、関係者全ての移転プロセスを円滑にする。

適切なスケジュールの設定

年金リスク移転取引の大部分は暦年の後半に集中しているが、円滑な移転はいつでも可能であり、実際にいつでも行われている。最良の結果は、早期かつ積極的な計画立案によってもたらされる。年金提供者、コンサルタント、そして保険会社が計画の早期のうちに連携することで、データの疑問点への対応、目標の調整、論議の整理、および移行前後のスケジュール策定を行うための余地が確保できる。年初

高品質なデータの価値

データの質は、年金リスク移転プロセスを円滑に進める上で最も重要な要素の一つだ。正確で質の高いデータがあれば、保険会社は給付金の検証を迅速に行い、管理プロセスを確立でき、追加照会を最小化できる。年金提供者は、加入者の個別

この先を見据えて

あらゆる年金リスク移転取引の中心には加入者がいる。明確なコミュニケーション、円滑な事務処理、そして顧客サービスへの配慮は、退職者や待機者にとって大きな変化となるこの時期に安心感をもたらす。サービス体制が整備された保険会社を選定することで、リスク移転完了後も長期的に安定したプロセスが確実にになる。チェスにおいて最良の結果が綿密な準備と先見の明から生まれるのと同様に、年金リスク移転でも、年金提供者が先を見据え、各施策の影響を検討し、加入者の年金を守る長期的な視点を優先することで、優れた成果が得られる。適切な準備とパートナーシップがあれば、年金リスク移転は単なる取引にとどまらず、将来にわたって各加入者の退職後の生活を支える、綿密に計画された道程となるだろう。

◇

【リム氏のプロフィール】アルバータ大学を卒業し、理学士（保険数学専攻）を取得。年金保険や年金リスク移転の開発分野でおよそ20年に及ぶ経験を有する。

【ロー氏のプロフィール】ブリガムヤング大学を卒業し、理学士（保険数学専攻）を取得。米国アクチュアリー会正会員。登録年金数理士。



リム氏



垣内氏